



## バーゼルワールド2011

パテック フィリップ ジュネーブ  
2011年3月

### パテック フィリップ5216モデル：ミニット・リピーター、トゥールビヨン、レトログラード日付表示付永久カレンダー搭載の伝説的なグランド・コンプリケーションが18年の成功の後、生まれ変わる

5216モデルは、パテック フィリップの《音楽を奏でるタイムピース》の歴に新たな輝かしいページをつけ加える。最も追い求められる5大コンプリケーション機能を備えた伝説的なキャリバーR TO 27 PS QR LUが、余裕ある共鳴スペースを持つ18金ローズゴールドの大型ケースに搭載されている。

5216モデルは、1993年に発表され、18年間にわたり愛好家、コレクターから絶大な評価を受け続けてきた5016モデルの正統的な後継者である。このモデルは、2001年にパテック フィリップ・スカイムーン・トゥールビヨン5002モデルが誕生するまで、最も複雑な現行コレクション・タイムピースの地位を保持してきた。新しい5216モデルは、パテック フィリップのグランド・コンプリケーション中、その複雑さにおいてスカイムーン・トゥールビヨン5002モデル、新しいグランド・コンプリケーション5208モデル、2008年に発表された5207モデルに続き、第4位を占めている。

#### 比類のない音色のミニット・リピーター

パテック フィリップは1844年以来、ミニット・リピーター搭載の懐中時計を製作している。1916年、マニュファクチュールパテック フィリップは初めての婦人用腕時計を創作したが、これには5分リピーター機構が搭載されていた。パテック フィリップほど《音楽を奏でるタイムピース》とその高度な技術的解決法分野で長く、中断されたことのない伝統を持つブランドは他にない。なぜならば、極度に複雑なこれらのタイムピースは、チャイムと表示される時刻を、微小な歯輪、蝸牛カム、ハンマー、ゴングから構成されるシステムによって完全に同期させる技術を完璧にマスターする必要があるからである。音をつくり出す方法もきわめて重要である。基本的に、共鳴スペースが大きいほど豊かで重厚な音色を得ることができる。5016モデルのケース径は36.80 mmであったのに対し、5216モデルは39.50 mmという大きなケース径を有している。1/100 mmの差が決定的な超小型技術の世界において、2.70 mmの差は決定的である。それは音色を聞くだけでも納得できる。

ケース左側のスライドピースを操作すると、愛好家、コレクターを熱狂させる豊かで重厚な音色で時刻が奏でられる。低音が時、高・低音の組合せがクォーター（15分）、高音が端数の分を表す。12時59分には、最大の32音となる。完成した各々のタイムピースの持つパテック フィリップに特有な音色のクオリティは、防音室の中で個別に分析され、多くのパラメーターにより、コンピューターに記憶された基準となるデジタル・データと比較される。しかし音色の美しさは主観的な要素を含むものであるから、パテック フィリップの各々のミニット・リピーターの音色は、ティエリー・スターン社長とフィリップ・スターン名誉会長によって実際に長時間にわたり忍耐強く試聴され、その比類のないタイムピースが将来のオーナーに納入されるべきか、またはさらに工房で音響学的に改善すべきかの判断が行なわれるのである。こうしてパテック フィリップにのみの豊かで重厚な音色のクオリティが実現されるのである。

各々の7000モデルは、納品されるまでに数か月におよぶ厳格な検査を受ける。時計製作マスターの下で、次いでパ



## 《報道資料》 ページ 2

テック フィリップ社長および名誉会長による検査が行なわれるのである。これらに合格した後初めて、タイムピースは幸運なオーナーに納品される。これらは、パテック フィリップのミニット・リピーターの音色を実際に聴くことのできる数少ない人々である。

### 完璧な精度を生み出すトゥールビヨン

5216モデルは、新しい次元の音色によって愛好家、コレクターを熱狂させるだけではない。完璧な計時精度も賛嘆の理由のひとつである。トゥールビヨンが搭載されているためである。テン輪を往復回転運動させる髭ぜんまいは、時計が地表に対して垂直に置かれた時、自重により変形し、その重心がテン輪の軸（テン真）の中心とは一致しなくなる。これがいわゆる《垂直姿勢差》の原因である。トゥールビヨンは、脱進機（エスケープメント）、テン輪、髭ぜんまいを含めた調速装置全体を、テン真を中心として通常1分間に1回自転するキャリッジに収めたものである。キャリッジの自転により、垂直姿勢差を補正しようとするのが、トゥールビヨンの原理だ。69個の構成部品から成るトゥールビヨン・キャリッジはわずか0.3 gの重量しかない。トゥールビヨンは計時精度の向上に資するべきであり、潤滑油は常に最適な状態になければならないとする、時計製作の本質に基づく考えから、パテック フィリップでは、文字盤に開口部を設けてトゥールビヨン機構を見せることはしない。トゥールビヨン・メカニズムに用いられている潤滑油は、たいへん紫外線に敏感である。もし昼の光線にさらされれば、数か月で潤滑油の品質は劣化し、ムーブメントの精度が低下するばかりでなく、メカニズムの摩擦が増してその寿命が短縮する可能性があるのだ。その代わりサファイヤクリスタル・バックを通してトゥールビヨンを鑑賞することができる。パテック フィリップ・シール認定規準によれば、トゥールビヨン搭載タイムピースの許容日差は、 $-2 \sim +1$ 秒/日である。各々の5216モデルの歩度調整には数か月がかけられ、その結果は個別の歩度証明書により保証されている。

### 時を超越した永久カレンダーとムーンフェイズ

この新しいグランド・コンプリケーション5216モデルは、日付、曜日、月、閏年サイクルを西暦2100年まで自動的に判別する永久カレンダー機構を搭載している。曜日、月、閏年サイクルを窓表示、日付を開口度250度の弧状目盛に指針で表示する。日付表示は、月の終わりに達すると自動的に一日に戻る。高度なシステムにより、指針が戻る際、一日でなく2～3日に停止する欠陥を解決している。このような詳細なディテールがタイムピースの長期にわたる信頼性と精度を保証するのであり、パテック フィリップのグランド・コンプリケーションにおける高度な技術・ノウハウを立証するのである。

さらなるコンビネーション機能は、6時位置のサブダイヤルに設けられた窓に月の満ち欠けを表示するムーンフェイズである。詩的であるばかりでなく、その精度の高さも特筆すべきである。このムーンフェイズ表示は、122年45日で1日の誤差という驚異的な精度を誇っているからである。ここから計算すると、月の満ち欠けの1サイクル分の誤差が出るのは3,420年後となる。

### シンプルでエレガントな文字盤

新しいパテック フィリップのグランド・コンプリケーション5216モデルは、操作が容易で最高の視認性を誇っている。外から見ただけでは内部の複雑さはいかがい知ることができない。ローズゴールドのラウンド型ケースは、控え目なスライドピースのみを除き、カラトラバの伝統に忠実なシンプルなデザインを持っている。毎日の巻上げは使いやすい大型のリュウズによって行なう。永久カレンダーの表示機能は、18金ローズゴールドの象嵌を施した黒檀のファン



## 《報道資料》 ページ 3

クシヨン・ペンシルを用いてケース側面の調整ボタンを押して行なう。8種類の時刻とカレンダー表示は文字盤上に完璧なハーモニーを持って配置され、明確で最高の視認性を誇る。時・分は18金ローズゴールド・ドフォーヌ型時・分針が表示し、秒はバトン型秒針が表示する。永久カレンダーは視認性の高い表示窓に曜日（9時）、月（3時）、閏年サイクル（12時）が表示され、日付は、センターの先端がレッドに塗装された三角形のついたレトログランド日付表示針が表示する。6時位置のムーンフェイズが詩的情緒とハーモニーを文字盤に与えている。

5216モデルは、最も複雑な腕時計のひとつであり、同時にシンプルで控え目な外観の中に比類のない高度な技術を秘めている。クラシックなハンド・ステッチのアリゲーター・バンドがさらに洗練された雰囲気を高めている。バンドには、複雑な機構により容易な操作を保証する18金ローズゴールドの折り畳み式バックルが装着されている。





## 技術仕様

**18金ローズゴールド仕様5216モデル：ミニット・リピーター、トゥールビヨン、レトログランド日付表示永久カレンダー、ムーンフェイズを搭載したグランド・コンプリケーション**

ムーブメント	キャリバーR TO 27 PS QR LU 手巻ムーブメント、ミニット・リピーター、トゥールビヨン、レトログランド日付表示永久カレンダー。曜日・月・閏年サイクル・ムーンフェイズを窓表示。
寸法：	28 mm
総厚：	8.6 mm
部品総数：	506個
石数：	58石
連続駆動可能時間：	最大48時間
テンプ：	ジャイロマックス・テンプ
振動数：	21,600 振動（片道）／時（3 Hz）
トゥールビヨン：	スチール・キャリッジ：部品数69、重量0.3 g 1分間に1回転。トゥールビヨンはテン真、4番真と同軸に配置。
髭ぜんまい：	ブレゲ髭ぜんまい
ヒゲ持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・押し込んだ位置：ぜんまいの巻き上げ ・引き出した位置：時刻合わせ
刻印：	パテック フィリップ・シール
証明書：	パテック フィリップ・トゥールビヨン搭載タイムピース歩度証明書
表示：	時針・分針（センター） 日付を8から4時位置の弧状目盛にレトログランド表示 サブダイヤル： ・スモールセコンド（6時） 表示窓： ・曜日（9時） ・月（3時） ・ムーンフェイズ（6時） ・閏年サイクル（12時）





《報道資料》 ページ 5

- 調整ボタン：  
・日付・曜日調整ボタン（11～12時）  
・月・閏年サイクル調整ボタン（3～4時）  
・ムーンフェイス調整ボタン（5～6時）  
・曜日調整ボタン（6～7時）  
18金ローズゴールドの象嵌を施した黒檀のファンクション・ペンシルが付属
- ミニット・リピーター：低音が時、高・低音の組合せがクォーター（15分）、高音が端数の分
- 外 装
- ケース： 18金ローズゴールド（5N）、サファイヤクリスタル・バックと通常のケースバックが共に付属
- 寸 法： ケース径： 39.50 mm  
厚 さ： 12.23 mm  
ラグ幅： 21 mm
- スライドピース： ケースに統合されたスライドピースでミニット・リピーターを起動
- 文字盤： シルバー・オパール文字盤  
13個の18金ローズゴールド植字バレット型インデックス  
18金ローズゴールド・ドフィーヌ型時・分針  
レトログランド日付表示針は先端がレッドに塗装された三角形、ブラック塗装のアラビア数字（1～31）  
外周にパール分スケール
- 革バンド： ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、カラーはブリリアント・チョコレートブラウン、18金ローズゴールド折り畳み式バックル付

PRESS